三月五日

(啓蟄) 破

> 節入 白

天道

7

3

2

9

8

4

生気

○竜頭蛇尾

緩める。外では友人の相

疲労回復第一。

春の気配を

金運は目

家庭の団欒が気持ち

5

1

6

ア

有

だ

K

台

月三日 (立春)

節入

三月筮--沢山咸九四 二月筮——天火同人九三

二月の好運はどの道

気学では寅の二黒

天道 8 3

)	
9	2	
5	7	

生気

なりという。 巳は「包」の中の「巳」 人の子の出来始め

○蛇の心はへびが知る ○蛇が出そうで蚊も出ぬ ○鬼が出るか蛇が出るか の略としたものです。 は 「ミ」と呼ぶのは、 諺には教訓・風刺あり 「ヘミ」からで、 [///]

二黒土星の人の運勢

○蛇蛻(だせい)蛇殻 ○盲蛇に怖じず ○蛇の生殺しは人を噛 ○蛇稽古 ○蛇神―蛇神附 蛇蛇 身人面ー神の異形

巳年に

重い。

無理押しして長引

二月筮—雷水解六三

八白土星の人の運勢

二月は公私両面に荷が

水山蹇六二

す。皆陽気なり。 時に配しては午前十時 て其義を示す。巳は蛇な に似たれば蛇の形をかき も蛇が冬蟄して夏出づる に至りて現れる。 月陽気巳出」。 いる。説文には「巳也四 象形文字で名付けられて 十二支の中では唯 方角に配しては東南、 気は四月 あたか لح

十二神獣の蛇

○蛇の道は は細かく時間をかけて処 が雑用に追われる。仕事 三月筮——山雷頥初九 二月筮——山雷頥六五

乗ってみる。 解消と食事で養生が吉。 三月は活気があるので

発行所

第127号 編集 広報部

他にも多数あります。 岳易館・有宵会 松戸市新松戸1-

特定非営利活動法人

一月筮——沢風大過九三

三碧木星の人の運勢

運は強気を避ける。 入るが誤算には

体力

注

意。

銭やり繰りと風邪に用心。 事は休みなく忙しい。 婦の絆と愛情は濃い。 内のプランは進める。 ら来るのか楽しみ。家 三月の用事は厄介なも 金 仕 夫 庭 棘がある。 節の花粉症で目鼻に用心。 びて良い。 \mathcal{O} が良い。 うまい話には 出費散財と季 予定約束は延

四緑木星の人の運勢

苦労する。金運は損をし 住居の手入れと探し物に の多く仕事など長引く。 目と歯に対処。 が面白い。 二月筮——山火賁六五 三月筮—風沢中孚六四 二月は交際が多く負担 仕事は軽く見 知人との会話

金運良好。 ているとミスあり。 義理ある人物に気遣う。 み手応えあり成果あり。 嬉しい。口腔内手当を。 より若さがあふれるので 夫婦・親子の絆深まる。 三月は仕事に四つに組 体調は維持。 年齢

二月は平穏に進めた

二月筮——地風升六五 五黄土星の人の

三月筮--沢火革九五 二月は上り調子で気分 現在取り組む仕 事

が

回る。仕事で気合い

が

戻るが、公私に多忙で目

の安らぎを求める心構

どこでも和を図り、

ースに

もれていた才能を表すと 頃の努力が実を結ぶ。

三月は

順調に展

開。

日

埋

の疲れは早めに対処。

ŋ と押印慎重に。買い物で 日 決策あり。 は は予算より高くつく。 友人の奇縁。 ンスム 三月は旧を新に換え、 が続く。 々の方針改める。書類 ーズ。 私事難問は解 交際面で新規 感染症注意。 金銭 0 出 他 入

六白金星の人の運

二月筮——沢雷随九五 三月筮—雷山小過九三 の線は有力。 慎重に。心の悩みは晩春 相応をしない。疲労回復。 機応変に。金運平凡。 持大事。物事の対応は臨 に解けるのを待つ。 三月は出る杭打たれる 二月は何事にも賢く判 変化を求めず現状維 知人の苦 利殖 不

七赤金星の人の

二月筮——水山蹇六四 慢する。 望のチャンスは遠いが我 いが友人の場合は 三月筮——山雷頥六五 二月は自重運。素直 三月は自分のペー れに従うのが利口。 風邪熱が迫る。 親子の情愛は深 志 な

に出費あり。気疲れ増す。

金運堅く体調は睡眠必要。 や部屋の飾りにセンスが。 選ぶ。自家用の乗物整備 く。仕事は益ある内容を

三月は先を急がず待つ

腰部に注意。

は少なくゆとりが生まれ 家庭は古風が良い。悩み を仰ぐのが福を呼ぶ鍵。 仕事は新技術で取り組む。 二月筮—火水未済初六 二月は早起きして朝日 金運は平常運 転。 足

する若さあり。体調安心。 き甲斐を持つ。夢を実現 昨日より今日が大事。 中 走らず二番手でいく。 三月筮—火水未済六三 に用心。 加勢受ける。 家庭の和は宝物。 識をわきまえていれば安 |月筮||風沢中孚六四 二月は慎重運。先頭 旬。 三月の活力に乗るには 波乱の道は避ける。 下旬に成果出る。 花粉と皮膚 金策に 生 常 É

#!!!!!!!!<u>!</u>!!!!!!!

岩﨑紀子先

日

ひ 立 ょ が 区十 て感謝のお言葉がてこられたことに は より、 じめ 0) 勤 催されまし あ 労 有 に福 る 協力 今年 宵 福 研 会 祉 日 究会を 田 \mathcal{O} 会(年間、年間、 定 館 期 に 0 続 例お足

など☆ るの二 のよ〇 かう な五

り し 提 か 灯 丁らで 灯は な他 か灯 水火です。は昨年に引 照ら \mathcal{O} 人 自 分らよう 0 目 事 の五 っていく、そ日の前の事を手まで手が回れる。つまれ、の事を 年では、 引き 灯火 す。 き、 は、 納巳

う。歴 0 去度乙 心ってきますが、この年は六十年に の年はどの か、

0 ♦ 一九 六 五 年 昭 和 四

歌…赤いグこ 〇マルコムこ 〇中国。 が ○ 初 ベ ベト て北 ナム ム 氏 グラス ダベナト 戦 気 文 スピ大革命 ・トナムに上 \bigcirc 知流 米 ŋ 玉 行

滑発年道り生にに 十三~二十五 高 ○自然災 知 わたる (害::: 重 長 発 野 県 号により 雨 見県で 台 地 震 北 風 地が 海

一九〇五 (明治)

日 日 講 和 戦 害… 条約 富 が 山 ·雨台風二 を締結し、 を 香 Ш

 \mathcal{O}

窮

が

政 幕

治府

に生かされており、

芸予 地震。 四 五

年 弘

上よ革四軍〇知りが一・徳 より 一年が 大り 一年か 一年か 一年か 一年か 一年か \mathcal{O} らの府 L 権 財の時 が

はあ方でも おってお金を なずたがれ、 でもず、 めったが、 改革を断 は を 地 地 中財 方方と改政 1 敗 う 内 事お一 策 容 は金極 ٤ 幕 で 地を集 府

まの 栓済対策が問題ませんか。財政のやり方とよく この状 か 況 V 0) P は L 政民会の 兵地の て 地 改 題 りま 方庫には国 りとけ 革をを 建 て政 ず。 ら知対な民無 0 い府

り、取り り 大

知令。 黒土 政破綻に
一八の改 低下。

地震や洪水 と、 では奴隷情勢 では奴隷情勢 では奴隷情勢 :勢…ア 制 作 を Þ 各 メ が 冷 地 IJ 不 害 で

量の移民がアー 流出。イギリス ではアヘン戦な ではアヘン戦な ではアヘン戦な ではアヘン戦な は、南京条約に 国へ開港を進め の改革が頓挫し 重の移民が、(アイルランド)。 は、じゃは奴隷制 山。イギリスで、 の移民がアメリ ヨ 度 中。中はカメリカ 争] L ょ た 口巡 。飢 ッる ŋ 清 結 外国後国産へ大饉パ南カ

まし生 し沢〇 とくなりと話した。 せ 制 限庶締阪 が民 ま で かや ŋ は か商が り人厳贅

○自然災害 ○自然災害 か広がり西が広がり西が上げがありま 取 ŋ ま 入 洋 蘭 す の学 5 りれ知やね。

影

響を受け

る

ŧ

起

り

う

火。江戸の七点の自然災害…… 被害は甚大で 十弘 % 化 · あっ焼 大

は、

の日本の姿と似ては、それぞれの年。ご説明した乙甲

年 巳

がの

ま今年

歴史まとめ

 \mathcal{O}

て

11

不水順が 作の散

達 一 政 ことが重要です。 るべ 一人一人が自い政府はもとより きことを認 分 す \mathcal{O}

るや私

星に暦 (二〇二五年)を読みといる を読 の幸

各星の運勢) 毎年作成してい 毎年の**運勢)** のずか星毎 運らの年 話 取 開 勢に入る前 って ま いま ます。いる、 \mathcal{O} は気まル九が

の化革で題 \mathcal{O} が命、は、 生活環境に多大な大きく、国防や民 を は、植民地化やを残しました。 種行し、日本社会問題の 圧力によ 然災 で 本の発産 る影 L 世 時そ刻業界課衆響

ま

な 子 ま 時 治 ま は てい 生 はバブル こです。 子とは環境がたハブル時代によ その時代に 済 例 え 7 が備 今生ま というこ ば 不 現 安定 わ 在 0 生違生れ は 天

白水星 の

吉星5つ☆☆☆☆☆ 合運 : 交際範 开 機が

○家庭運

..

家

族

と

 \mathcal{O}

広

が

り、

目

標

達

成

 \mathcal{O}

つ子同に会 が〇 仕 !乗ら 重さを持 注 事 意 運 勢いあ ず、一白 £ 上 必 要。 0 ŋ て る 調 進 \mathcal{O} が異 子 め持 調 宮

 \bigcirc 恋愛 \emptyset となる 家 の家族 恋愛 庭 運 運 カ 決断と: 旅 5 絆 和 行 気あ を が良 段 ア 1 る あ

が ŋ 金 ま 運 す \mathcal{O} 付 き合 で、 収 11 支 が 広

> \bigcirc ランスを常に注 健 康 運 早 目 風邪を引 意 が き

必要。

黒土星 0

星4つ★★★★

り。 響と八方 〇総合運: 八方へ つから 0 影 0) 響 あ影

い頼け安○すがな請仕 となる恐れ。 すると、 かあるがい。八 計合い 事 運 方か をし 中 方 安請 途 らて 塞 半 がけのは端 合依いな ŋ

ひの年。流れ りに。 題は即答し れ な を 無 売 読 理 1 で先 んは で 禁 進物 送問

会社経営者、会社経営者、 を切る可能性あり。 内 部 0 調 整事 で家の事 仕事では、 中 勤め で自 自其

康 運 ・ストレ 持 ス 病か

乾宮に 一碧木星 回 座 一の運 (歳破 付

ぐに行動 6 ゴがり運 4 れていた だからとい 合 9 とからは で、 移さないこ 事 今まで止 いってす を けた Þ ŋ

ので、周囲のしたが、今年は題を先送りに 交換 事に当たる。 に向き合う。 į 協 調 破 は して 性 人 前 昨 八と意見 問題 を が 年 \mathcal{O} 付く は 持 ** \ 問 . ち ま に 問 題

ど)、言動に注意。による(父親だかな歳破が付くので、立 や言動は問題を起こす。 ○家庭運:上 カ 5 立 場 5 な

ペースを考えること。○恋愛運:マイペー 乾宮同· な投資話 ○金運:ギャンブル 車を表し 会でやりた 1:交通 は全てパス。 宮は 事 故 11 的 B 気

◆四緑木星の 吉星3つ☆☆☆ 0 運

○二六年は□が前半に纏め <u>る</u>。 なるので 仕 半合に運 事

本

中

纏 座

8 لح

艮 8 充

宮回 よう

で

協

古。

は

用

間

力が

者出

○仕事運:目:過ぎないこと。 手との距離イペースで 恋愛に発展できる。 食チャンスを活かそう。 と共に事を進めれば てきますの ○家庭運:家族 進め 恋愛運:出 ペースでは

目 線 ○健康運 支出増に注意。 過ぎには ::

○金運:

収入

ŧ

あ

る

が、

Ź,

離

を

見

なく、

一相

特に べる過 注 一意を。 ぎ 飲

青星3つ☆A 艮宮に回座 の 運

]

手

のス 動くのであ 等 り \bigcirc ŋ ○総合運:運 り目、)仕事) 後半 であればど 慎重に進めよう。 運 \mathcal{O} 変 転 気 化 勤 過ぎ位かり 0 B が 菓 変 起 2 動 わ

)家庭運 を痛 \emptyset 自 る 宅 0 慎修 重 理

りやす

運 現 在

迄

0

関

庭

運

嫁

姑

問

題

きる を 振 ŋ 返 ŋ 是 正

実

で

多し。 計 画的に。 健康運 足、 腰 を に

◆六白 金 の 運

一会いか

5

7

 \bigcirc し合う。

恋愛運

付

限 き合

度

を う

決 機

がでの

会

相手の意見を聞き、の意見を言いつつ。

意見を言いつつも、

き、

話

じっと耐える。

白黒

0

自

分

見 \bigcirc 切

い違いが出る

)家庭運 のく

家うち

で

ない

周

0

を

大 動

題 仕

あ 事

ŋ, 運

感情 り

で行

上 か きた事が認められる。 重なる為 (六白の資質と 仕事運:謙虚 総合運:永年やっ ら目 に 注意。 離 宮 が 7

どうかをハッキリさ る。 ŋ ○家庭運 \bigcirc せず、 恋愛運: 解決させよ。 継 問 続 題 する を 先 せか 送

ŧ

注

意が必 注注意。 康運:

病に

不足

に 人

健

冷え、 睡眠

婦

六年以降の運気に備え)

スキルアップしよう。

自分に投資。 ○金運:外に出資せ めて深入りしない。 会があるが、

ず、

をの 健 金 ば運 康 運 す が高い知 眼 級 精 お品 財 に 疲 労 布 触 Ŕ غ 手

坎宮に回 ·七赤金星 の 運

の充実を図 身を高めよう。 総合運:自 ŋ 重 運 自 基 分

点 を

 \bigcirc

間

関

係

 \bigcirc 金運 特に 先 家順族 段 差 0 位へ あ \mathcal{O} 決 出 る \Diamond 費 所 注

吉星4つ☆☆☆

中 症に注

凶星5つ★★★★★

には抜けず。

剣 脱 抜 〇総合運: (坎宮 凶星4つ★★★★ 吉星3つ☆☆☆ 坤宮に回座(暗剣殺付) 脱却は出来るが、奴けた為)低迷か |殺付の為) 八 白土星の運 低迷からの 未 だ本 本 格 暗 のら

〇 的 事運:進 λ \vdash 役に で にやる

愛運 が

に

出

なくするかでバランスので、支出をいかに少かり。収入は多くないかに少かり。 積 極 的

ス少

健康運: ル ギー が 花 発 症 粉 L 症 Þ ア す

吉星4つ☆☆☆☆ 震宮に回 九紫火星 の

ために行動すること。 0 総合運:昨年度 ものを現実化 .. 協 ・に発 力者の 展 す \mathcal{O} で援 る 計

> ○ まる。 恋 \mathcal{O} 恐庭 れ運 あ … 隠 目 上 L オ 事 か が 発 \mathcal{O} プ

> > と

いうタ

1

で気学

本

日

らう事が多い為) □○金運: (自分から話を) (日分から話を) (日分から話を) (日分から) (日のから) \bigcirc 金運:(自分から 愛運 べする。 会いあり。 。 口を 万 車 も 6 で

フルエンザに注意。 ○健康運:風邪、 全の調査を。 イ

四年を

福田有宵先生

とし、 れます。会等あら を用 は、 するところ 九星 5 世の て 定ゆる 九 遁 事日の 盤 一甲し 一を基が 本 図 をしま \mathcal{O} 本表社中

容を見てい きます。 が変化 碧 口 中宮 座 L で回 \mathcal{O}

座

白 【水星が 震宮に 回

質(ピーエフエーエス) 管の老朽化で水柱があ を見る。集中豪雨、洪 と見る。集中豪雨、洪 と見る。集中豪雨、洪 による水質汚染問題質(ピーエフエーエ ソリ 水、 加 工 品 石 題 暗 ト剣ガ

縦ミ ミスが、 能問

> している為、 白暗剣付で震 五黄、八白の から五黄の象意ともなっ熊は事故を起こすこと いで出てきて、 八白 象熊 宮 に回 が また、 雷 兎の座

黒土星 が 異宮に回

す。

わ

交

れ代

お安い。日銀は真面目でも、円安に くり確 のます てはいるが、二黒はゆっ 円安は 手を動 (巽宮 宮 ただし 実に 目で良 は 銀が手を打つ に一白回っ 来年も続き カコ 安 で が 女定性を求 す。原 11 が 座 ~少し する 々座き

木 が 中 宮に 回

(します)。

事。三碧中宮の 性が二年続き 三碧は地震、 き、二年 の変化です。き、二年が緑中宮で木 0 年雷、 は 地 火

ŋ

0)

事

, 故 も

< <

つか

ました。

震宮

みをきかせる王 中宮の位置は 八方に 位 で、

ま

各 方 面 を 及 ぼ

L

す。

るも る所が中宮 ま までの過程は回題から総関 送治では、三碧のな また、 新 と言 旧 は選 今 意 挙 年は が

に

の露

裏 見

は し 四

か 緑

破

口

? 等 の \mathcal{O}

症

 \mathcal{O}

土流

腐っている 兌宮に回 ŧ な ると 座 し、 V > 0) う見 五黄は

四緑 木星 _ が 乾 宮に 回

会性を表す。 宮宮立 乾宮 (六白) 法を司る。 乾宮は景気を表 (一白) で見ます。 米は六白の が続 公 共 \mathcal{O} が 司 とおっておる。 は 象 法 政 性 玉 意意で はは 策 坎 離

鳥のウイ ルスは \mathcal{O} ル Ż ウ 象 ス を 海 イ 意 が 外す は あ れ ル ス四り かの

こここと ます 金 ません。り返る程の影響はあです。世の中がひつ 上っ は 9。世の中がひ面の感染症の しっかりしており、乾宮にいるので土 ひっく あ

◆五黄土星が兌宮 回

うところ。 た品など古いも であれば、骨董 がます。 であれば、骨董 あ り 一 値打ちが出る。 す方向に用 宮 九年に 五黄 い骨重 \mathcal{O} 品い がやる 黄 商 売喜中のを回いが

当黄回座で食中毒の悪い意味では兌宮 の宮 発に

六白· 金星が艮宮に 回

| と値が高いが、八白紫の方位に家を求め タワーマンションがち の次に高い。現在、 に家を求める に家を求める 宮 (八白) 土

び生かす)売れない。ないと(五黄は再生、 手 するので、タワマン 年 が を入 は 口 艮 座 宮に れて内容を変 L 値 が高 五黄

11

が が

口

金 星が離宮 に 回

少ないです。

体 か を養生する為の食品。 5 離 宮は 綺 麗に 化 粧 品 す る意 身

座

るトラブルが問題となっ れない。 したいけれども 宮は露見する所 容手術の失敗 定位震宮と で、 に

九

紫は

教

育、

教

り。 層宮に 七赤金星が高な工等の金属の値を 口 座するた め 値 上 0

がグ が座 を計っ 来てすぐにタイミ L て V) るの て で、 理 七 す 赤 る 時 が 期 口 します。

良い。

座 八白土星 が坎宮 に 口

親 子 白 本 坎 穴宮は 来、二黒、 関 が 主だが 係 風 家庭 俗、 温 五. 坤 黄 家 泉 艮 庭

> これ まりテクニックを用 時の 生きている姿) て対処するという事 は間、柄 柄。 に入る。 家庭や日 問 題に対してあ 坎宮に回座 、特に親 常生活 坎宫 \mathcal{O} 子 がい

> > V)

九紫火星が 坤 宮 回

等が静かなブー にしたい。インテリア て いるので生活を華やか ここに九 いる。 坤 宮 は 光紫が回座 毎 日 \mathcal{O} ムとなっ 生 L 活

ょ

坤宮に回っ で時間が るは 題となっていますが 気 九 教 0) でこの 紫が 育費 か震宮に回座すかかかる。来年 この問題は継续が震宮に回座す 0 無償 化 が 問

えてい みてください という事を振り返 ような心であったのか、 イタの 毎 年の 中で自 ます。 生活に影響を 九 星 日分はどの中の 動 き 与

重 佐 藤先生、 な お話 をあり 田先生、 がと

すことをご 紙 うござい 面 0) 都 、まし 一愛しておりま 合 理解くださ により一 た。 な お 部

皆様からのご厚情に心助金を賜りました。 から御礼申し上げます。 宵会活動に関す 次 0 カュ たがたよ り、

力者 0 有 宵会賛助 念ご協

日現在 同 令 和 六年 (敬 称 略 一月十三 順 不

吉本真由 美馬朋子 望 美 阿部治 深端 扇

みでお送りで 何卒ご了承ください。遅れることがあります。 は、 頂 銀 \mathcal{O} 行 7 掲載が た場合 振 ŋ

0 行 活動

·岩槻大師様 奉 仕

- 鑑定人数 三十七
- 有料鑑定会
- だきました。

〈出演者 氏 名

敬 称略 . 日程順)

岩 崎 杏 梅 病 穂 味 根 味 * 南野

名

ご報告は、 ご報告をい 生より有 月三日の両日にご参 鑑定会実施 野 \Box 先 宵会例 生 佐 ただく予 は 藤 元 院宗 弦宗 弦 先 旦 <u>ك</u> 加 定

鑑

別が 岩槻大師彌 岩槻区本町 光岩山・場所/さいたま市一月一日~三日 一月一日

さい

- (三日間) 名
- 五
- 種類者
- 御喜捨させていたは、岩槻大師様に・鑑定料八万六千円

・ * 雨 天 時 様

催

無料鑑定会 屋内開

0 2 5 -ら・ 内、占いコー・館まつり2 館

場所 日程 ンター 三月二日 (日) ·時 ~: /令和七 総 十五 心合区民

鉄都営新宿線西台(最寄り駅:地下 車 すぐ) 大 セ 案内いたします

次回行事予定

区民センター学主催/江東区

様

区

総

類

無料鑑定会

現 は、 令 ので予めご了承くだ 鑑定会 和 随時更新され 七 年 1 ベント 月 + 九 ま情 日

> 眩 *

吆先生・福田有· ・お問合せは、:

佐

先 藤 生 宗

福田有宵

《会員向けご案内》

25」内、占い体験

!

日程/令和七年 三月二十二日(土)

みらいフェスタ20

「こどもはみら

ちの受付をしておりま ご出演者キャンセル 申込は定員に達し *なお、 問い合わ りがとうございます。 お尋ねください。 各イベントのご出 ご協力いただき、 各日程 せ 先 各日 一では、 まし 程 当 者 0 待 演

活動サポートセン・主催/まつど市民園(松戸市松戸)場所/松戸中央公・場所/松戸中央公

珠 * 味先生・福田有いお問合せは、 福田有宵 濱野 先

生 延

・日程/令和七年内、占いコーナー 内◇ 三月二十二日 (土) 開催時間は追ってご

所 、 足 立 区 勤 労

祉

会館

第三

洋

種福主室福 類祉催

加 * お 《 無料鑑定会 福田有宵先生まで 問 合 せ は、 八 Ш 林

【有宵会初参 お知らせ

ŋ

 \mathcal{O}

一月十九日 ・日程/令和 程/令和七 年

- ・初穂料 三千円~ ・初穂料 三千円~ ・場所/検見川神社 ・場所/検見川神社様 ・状務所前 ・祈願時間 ・祈願時間 見神川社
 - 検見川

お願※ をご用意ください。 ひとり毎に、三千 料 参 加 · 初 基 本 穂 的料 円 祈

※ 初 参 参 ŋ は 加 を 自 希 由 参 望 さ 加 れ で

> うえ、集合場所t 願申込書」にご記 集まりください。 る カン た 集合場所までお込書」にご記入の

↑ おっては、宝 (大さい (現地集合・ がさい (現地集合・ りま 長時 す。十分な防 間となる場合が ってご参加っ 混 雑 丁ま で 状 の況に 寒 くは対あ で

ま **※** せ 直 自 で ん。 一会は お済ませください 予定し お食事は、 7 お

【ご協力の2※《会員向2 11

い * 合 初 をし や場所誘導のお手伝い初参りの運営で受付 九四 募集しておりま 合わせは、 七 生まで。 してくださるかたた場所誘導のお手伝い 兀 多りに F 三四 三八 四 T E 関するお 福 九 \bigcirc 五.

(泰山林翰先生) 模原市東林公民館 飯田生馬様



年ご所属されています。カ 各に館種創が 記 立五十周年を迎え、 位 念事 年 Ш 口する東 県 (令和六 業が 有宵会に 相 模 現在 行 林 原 わ 公 市 れ 長 民

康館 場で日々 体 育 文 胃など地域の社 生馬氏(泰山林 として重要な で、東林公民 が、東林公民 が、東林公民 方が

> されてい 報 います。 とうり * 引用

文化祭・五十周にこの三月には、い ムページやは 介が東林公! による ご多忙の日 ンドフィ りん』二三〇 も益々のご活 されています。 れ 申し上げます。 典が予定され ています。 活 ナー 動 飯 々を 内田 躍 令 容 レ 生 過ごさ おの記 年グラ また、 をお 公民 和 **『**とう \mathcal{O} 0) ご紹 お祈年 掲 ホ 館 念 載 館 長



い分野でご活

次回 の例会情報

十三時~十七三月二十九日 会場/ プルミエ第二洋室 足立区勤労福祉会館 田 七時(土)

年 末と

 \mathcal{O} 合がございま イ -ベント-今 更新情報 変更• 後 ージで定 内容 中 は、 止 例 となる す。 会 は 有 お 期 宵 各 直 ょ

会参加者 月 例

をされました。のかたが会場で かたが会場でご出 + 月 度 は 1 うこと + ŋ う 例 兀 ま 変 場 会 偶 後席 名 則 数 確 L

西 \Box 歩三

ことを予めご了 だきますよう が講 例 項 に催 **再義および占例の例会では、会員に** 目として 定例で予定さ ついても 有 他に、 げます。 お活 料 講 ŋ お 師 承 れ に ま 願 \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 定 よる す。 1 ま 発 重 育 会 11 た す 表 点 成開 申

確認ください。 的 会 種 場 前 び

事務局 長 Ш 林 加



有 志 をさ + 八 名 れ ま が

す。 実現できております。 やすい懇親会の開 ょ 年 出 懇 たってくださって をしたうえでお 予 するため、 会会場にお越 を申し上げます。 予先生には、 参加をいただけま りも安価で参加 間を通して市場価 を抑えることができ、 や参加費の交渉に 先生が予め易 親会関連の無駄 口 その甲斐あって、 参加 りして改め 懇親 人開 数 催 この 会にの で立 を予に 保 店 田 催 が な 11 \mathcal{O} 田 恵 まあ選筮都測 感場恵すも際 が し格 支